

タカラレンジフードファン

設置説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

- 設置作業の前に、この設置説明書の安全上のご注意をよくお読みのうえ正しく設置してください。
■ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。

○表示と意味は次のようになっています。

○絵文字の意味は次の通りです。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。	行為の指示（必ずすること）	必ず実行してください。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。	禁止行為（してはならないこと）	絶対にしないでください。

警告

改造はしないでください。
修理技術者以外の人は分解したり、修理しないでください。

分解禁止

火災、感電、けがの原因となります。

注意

本体の取付は強度のあるところを選んで、裏面の設置方法に従って正しく行なってください。

落下によりけがをすることがあります。

注意

メタルスズ張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルスズ、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。

漏電した場合、発火することがあります。

注意

電気配線工事は電気工事に依頼してください。
（電気設備技術基準や内規規定に従っていることを、電気工事に確認してください。）

接続不良や誤った配線工事は、感電や火災のおそれがあります。

注意

交流100V以外では使用しないでください。

火災、感電の原因となります。

注意

羽根や部品の取付は確実に行ってください。

落下によりけがをすることがあります。

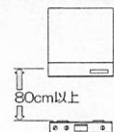
注意

レンジフード本体と排気ダクトは、可燃物との距離を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆う必要があります。

※詳しくは、所轄の消防署へ確認ください。

お願い

③グリスフィルターの下端が加熱器具の真上80cm以上の位置に取付けてください。



④全体換気の必要な所は他の換気扇との併用をおすすめします。

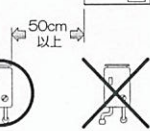
④設置作業の際はけが防止のため、手袋を着用してください。

④ダクト接続をする場合、建築基準法（同施行令）および消防法などの関連法規に従って有資格者が行なってください。

④非常に長いダクトや細いダクト、あるいは極端に屈折したダクトは排気効果を著しく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。また、指定の換気口部材以外を使用した場合も排気効果の低下の原因となります。

④エアコンなどの風が直接あたらないようにしてください。風を受けると吸込み低下につながる可能性があります。

③ガス湯沸器の真上には取付けないでください。湯沸器の取付はレンジフード側面から50cm以上離して取付けてください。

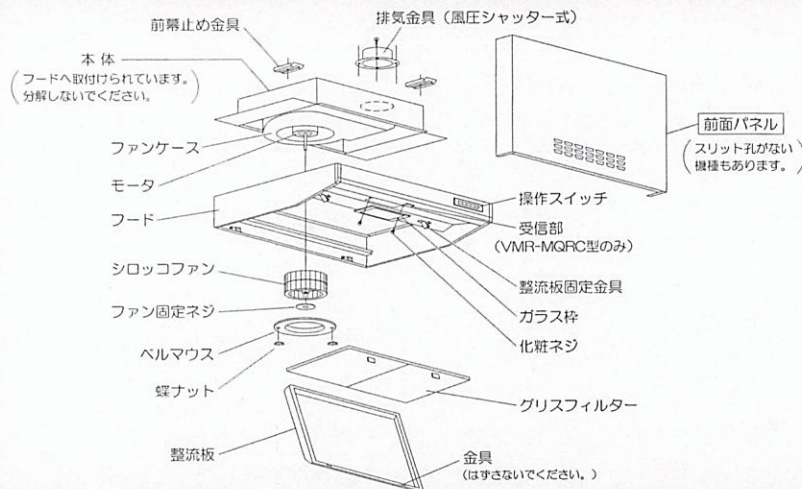


③空気の取入れ口が必要です。開口面積100～150cm²が目安となります。



各部の名称

前面パネルは別の梱包となります。



製品寸法図

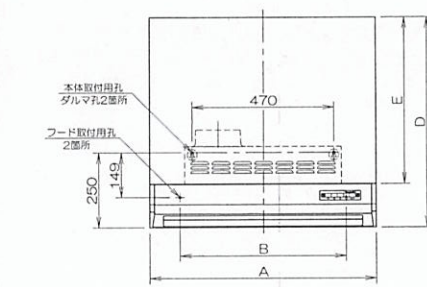
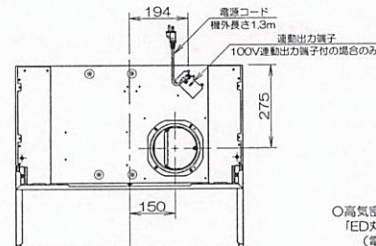
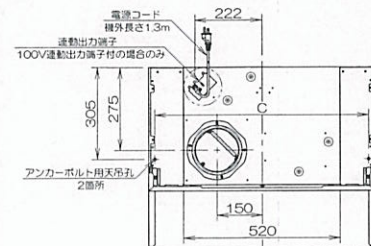
■製品重量

60幅口	75幅口	90幅口
18kg	21kg	24kg

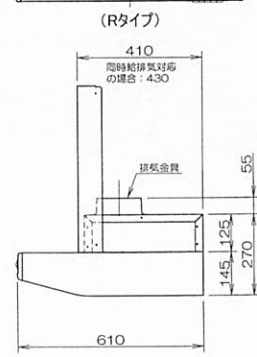
④専用コンセントを付けてください。

機種	電源プラグ	コンセント容量
VMR-MAD型	2極平行	125V 15A
上記以外	2極接地形	

※VMR-MQD・VMR-MQDBL型には排気金具は付属されていません。



Lタイプ

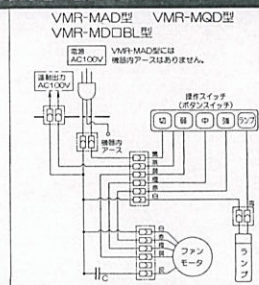
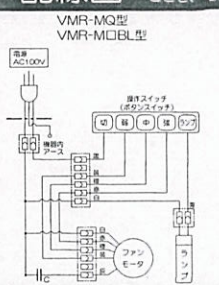


付属部品

単金付本体取付ネジ3.8×40 (2本)	バインドダウンネジ4×10 (4本)
本体取付用	排気金具取付用
取付ネジ3.8×38 (6本)	パネル引付金具 (2個)
フード取付用 パネル引付金具取付用	前面パネル固定用
リモコンセット	VMR-MQRC型のみ
・リモコン (1個)	・リモコンホルダー (1個)
	・乾電池 (2個)
	・マグネット (1個)
	・木ネジ (2個)
	キッチンパネルに取付ける場合に使用

配線図

電気工事は電気設備技術基準や内規規定に従っていることを、電気工事に確認してください。

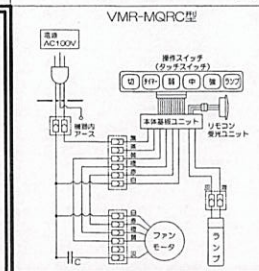


■A, B, C寸法

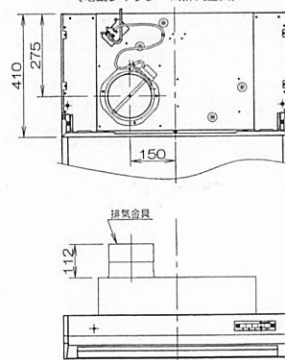
	60幅口	75幅口	90幅口
A	600	750	900
B	400	550	700
C	560	710	860

■D, E寸法

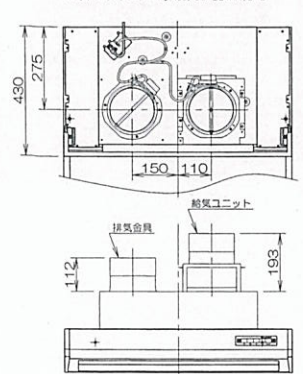
製品高さ	D	E
H500	500	355
H600	600	455
H700	700	555



○高気密排気対策
「ED丸ダクト金具U/FU」の別売部品取付時
(電動シャッター式排気金具)



○同時給排気対策
「給排セットU/FU」の別売部品取付時



※図はLタイプを示します。Rタイプは排気金具位置・給気ユニット位置が左右対称になります。

設置方法

設置方法は必ず守ってください。
正常に、ダクトと接続ができなくなり、故障の原因になります。

[1] 取付前の準備

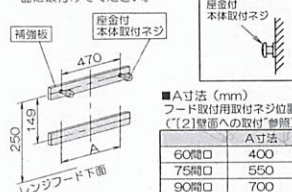
- 補強板を使用する場合は、ホルムアルデヒドなどの放散が少ない材料であることを確認してください。

コンクリート、タイル、土壁の場合

- 取付壁に補強板などがあることを確認してください。

座金付本体取付ネジの取付

- 座金付本体取付ネジ（2本）を下図寸法の補強板面に取付けてください。



■A寸法 (mm)

付属取付用取付ネジ位置 (21番面への取付参照)	A寸法
60mm口	400
75mm口	550
90mm口	700

板張りの場合

- 板厚12mm以上の場合は直接壁に取付できます。
- 板厚12mm未満の場合は12mm以上になるように補強板を取付けていることを確認してください。

専用コンセントの取付位置の確認

- コンセントが本体上方の後壁にあることを確認してください。（電線コードの長さ、ダクト配管などの干渉に注意してください。）

排気方法の決定について

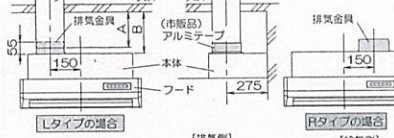
- 事前に決められた給排気方法と給排気方向を確認してください。
- 給排気方法と給排気方向により、下記給排気部品が必要です。

給排気方法	給排気方向	給排気部品
φ150 丸ダクト排気	上方	付属排気金具または ＜別売部品＞ED丸ダクト金具U/FU
	左・右 後方	＜別売部品＞VMH丸ダクト金具Lおよび 付属排気金具または ＜別売部品＞ED丸ダクト金具U/FU
φ150 丸ダクト給排気	上方	＜別売部品＞給排セットU/FU

ダクト設置位置について φ150丸ダクトが下図の位置に設置されていることを確認してください。

(A) 上方排気

- 付属排気金具（風圧シャッター式）または<別売部品>ED丸ダクト金具U/FU（電動シャッター式）の場合、ダクト（φ150）を天井面よりA寸法だけ出ていることを確認してください。



■A、B寸法 (mm)

給排気部品	製品高さ	A寸法	B寸法
付属排気金具（風圧シャッター式）	H500	200	230
	H600	300	330
	H700	400	430
<別売部品> ED丸ダクト金具U/FU（電動シャッター式）	H500	150	230
	H600	250	330
	H700	350	430

【<別売部品>給排セットU/FUの場合】

- ダクト（φ150）を天井面よりC、D寸法だけ出ていることを確認してください。

■C、D、E寸法 (mm)

給排気部品	製品高さ	C寸法	D寸法	E寸法
<別売部品> 給排セットU/FU	H500	150	87	230
	H600	250	187	330
	H700	350	287	430

(B) 左・右・後方排気

- VMH丸ダクト金具Lに付属排気金具または<別売部品>ED丸ダクト金具U/FUを取付けて使用します。
- ダクト（φ150）を壁面よりF寸法だけ出ていることを確認してください。



※ダクト（φ150）の後壁面からのG寸法は前面パネル側面とダクト（φ150）が干渉しないように決定してください。

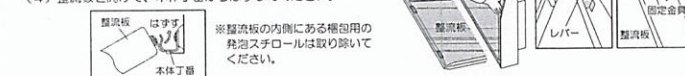
【注意】 φ150丸ダクトの配管位置について

- 左・右排気の場合、右図のようにVMH丸ダクト金具Lの真横位置にダクトを配管すると、前面パネル側面とダクトが干渉します。ダクトを後壁側へずらして、前面パネルと干渉しない位置へ配管してください。

[2] 壁面への取付

取付は付属のネジで確実に行ってください。

1. 整流板をはずします。
2. 右図のように両手で整流板をしっかり支えてください。
3. 指で左右の固定金具のレバーを手前へ動かしてください。
4. 整流板を手で支えたまま、ゆっくり回してください。
5. 整流板を開けて、本体丁番からはずしてください。



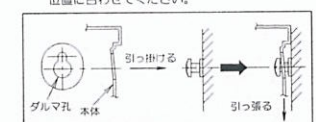
※整流板の内側にある梱包用の発泡スチロールは取り除いてください。

2. グリスフィルターをはずします。
- (1) グリスフィルターをつまみをしっかり持ってください。
- (2) 後方へ押して手前の溝からはずしてください。
3. 壁面へ取付けます。

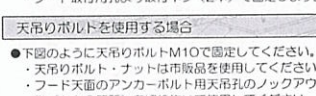
上方排気の場合は、壁面へ取付ける前に『排気金具』を本体へ取付けます。

- ・『13』給排気部品の取付参照し、取付けてください。

- (1) 事前に取付けた座金付本体取付ネジへ本体後側の本体取付用ダルマを引っ掛けてください。
- (2) 引っ掛けた後、フード部を下へ引っ張り、所定の位置に合わせてください。

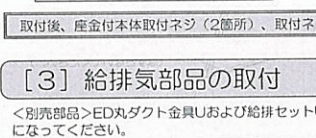


4. フードを確実に固定します。
- ・フード取付用より取付ネジ（2本）で固定します。



天井りボルトを使用する場合

- 下図のように天井りボルトM10で固定してください。
- ・天井りボルト・ナットは市販品を使用してください。
- ・フード面のアンカーボルト用天井孔のノックアウト孔（左右2箇所）を切り抜いて使用してください。



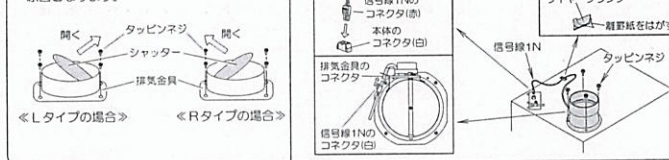
取付後、座金付本体取付ネジ（2箇所）、取付ネジ（2箇所）で確実に固定されているか確認してください。

[3] 給排気部品の取付

<別売部品>ED丸ダクト金具Uおよび給排セットU/FUを取付の場合は、それぞれに付属の説明書をご覧ください。

(A) 上方排気の場合（φ150丸ダクト排気） 付属のタップネジ（4本）を使用して、本体へ取付けてください。

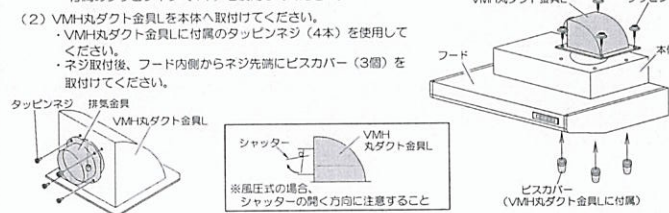
- 付属排気金具の場合
- 排気金具の取付は、シャッターの開く方向がレンジフード正面から見て、図のようになっています。
- 取付方向を誤ると、排気不良や異常音発生の原因となります。



※Lタイプの場合 ※Rタイプの場合

(B) 左・右・後方排気の場合（φ150丸ダクト排気）

- (1) 付属排気金具またはED丸ダクト金具U/FUをVMH丸ダクト金具Lへ取付けてください。
- ・付属のタップネジ（4本）を使用してください。
- (2) VMH丸ダクト金具Lを本体へ取付けてください。
- ・VMH丸ダクト金具Lに付属のタップネジ（4本）を使用してください。
- ・ネジ取付後、フード内側からネジ先端にビスカバー（3個）を取付けてください。



[4] 給気・排気ダクトの接続

ダクト接続をする場合、建築基準法（同施行令）および消防法などの関連法規に従って有資格者が行ってください。

- φ150丸ダクトと接続口（排気金具、給気口ユニット）をアルミテープなどでテーピングします。
- ・この作業は、有資格者へ依頼してください。
- ・空気漏れのないように確実に行ってください。

【注意】 φ150丸ダクトと接続口を接続する際、無理な力が接続口側へ加わらないように注意してください。内蔵シャッターが開かなくなり、給気・排気不良の原因になります。

[5] 電源の接続

電気工事は電気工事店に依頼してください。

- コンセントが専用であることを確認し、電源プラグをコンセントに差込んでください。

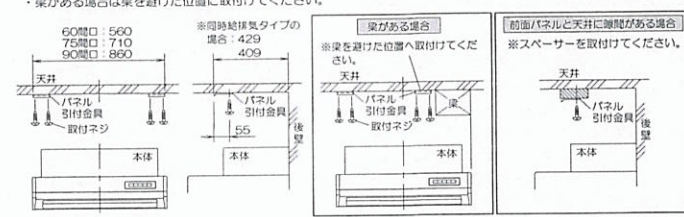
- 注意
- ◎交流100V以外では使用しないでください。
- ◎電気設備技術基準、内規規定に従っていることを、電気工事店に確認してください。

[6] 前面パネルの取付

前面パネルの取付について

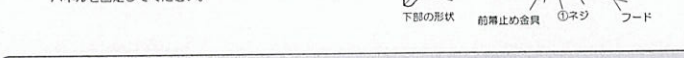
- 前面パネルは正しく確実に取付けてください。
- 前面パネルの取付が正しくない場合、振動や落下の原因になります。

1. パネル引付金具を天井へ取付けます。
- ・下図の天井位置にパネル引付金具を取付けてください。
- ・前面パネル（4本）で固定してください。
- ・梁がある場合は梁を避けた位置に取付けてください。
- ・前面パネルと天井の間に隙間がある場合はスペーサーを取付けてください。



2. 前面パネルをフードに取付けます。

- (1) フード天面の前止め金具の①ネジをフード内側より、少し緩めてください。
- (2) 前面パネル上部をパネル引付金具と天井の間に差込み、下部は前止め金具とフードの間に差込んでください。
- ・前面パネルの上部と下部の形状を確認してください。
- (3) フード内側より前止め金具の②ネジを締めて、前面パネルを固定してください。

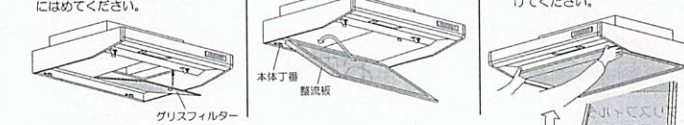


取付方法は〔2〕で整流板をはずしたときと逆の要領で行なってください。

[7] 整流板の取付

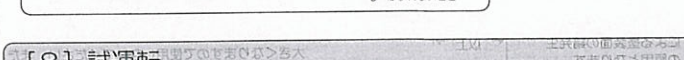
整流板の取付方法は〔2〕で整流板をはずしたときと逆の要領で行なってください。

1. グリスフィルターを取付けます。
- ・グリスフィルターを後部の溝にはめ込み、押しながら手前の溝にはめてください。
2. 整流板を本体丁番に取付けます。
- ・整流板を手で支え、手前に引きながらゆっくりと回して取付けてください。
3. 整流板を固定金具へ取付けます。
- ・整流板を両手で支え、手前に引きながらゆっくりと回して取付けてください。



【注意】 整流板取付け時は必ず確認してください。

- 整流板（裏面）にはめ込んでいる金具は、はずさないでください。
- 整流板が確実に固定金具に取付けていることを確認してください。
- 片手で整流板の中央を持ち、軽く下へ引っ張り、はずれないことを確認してください。



[8] 試運転

- 操作スイッチで動作確認をしてください。
- RC型はリモコンでも動作確認をしてください。
- 本体、フード、前面パネル、および各部品の取付が確実に振動や異常音がないか確認してください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪府東区鶴野1丁目2番1号
TEL 06-6962-1531